



2026年度 第1四半期 決算説明資料

2026年8月26日



証券コード：4401
(東証プライム)

1

1Qは増収増益で好スタート

化学品・ライフサイエンス事業が増収増益に寄与

2

業績予想・配当予想を上方修正

事業環境の変化を踏まえ、通期業績予想および配当予想を見直し

3

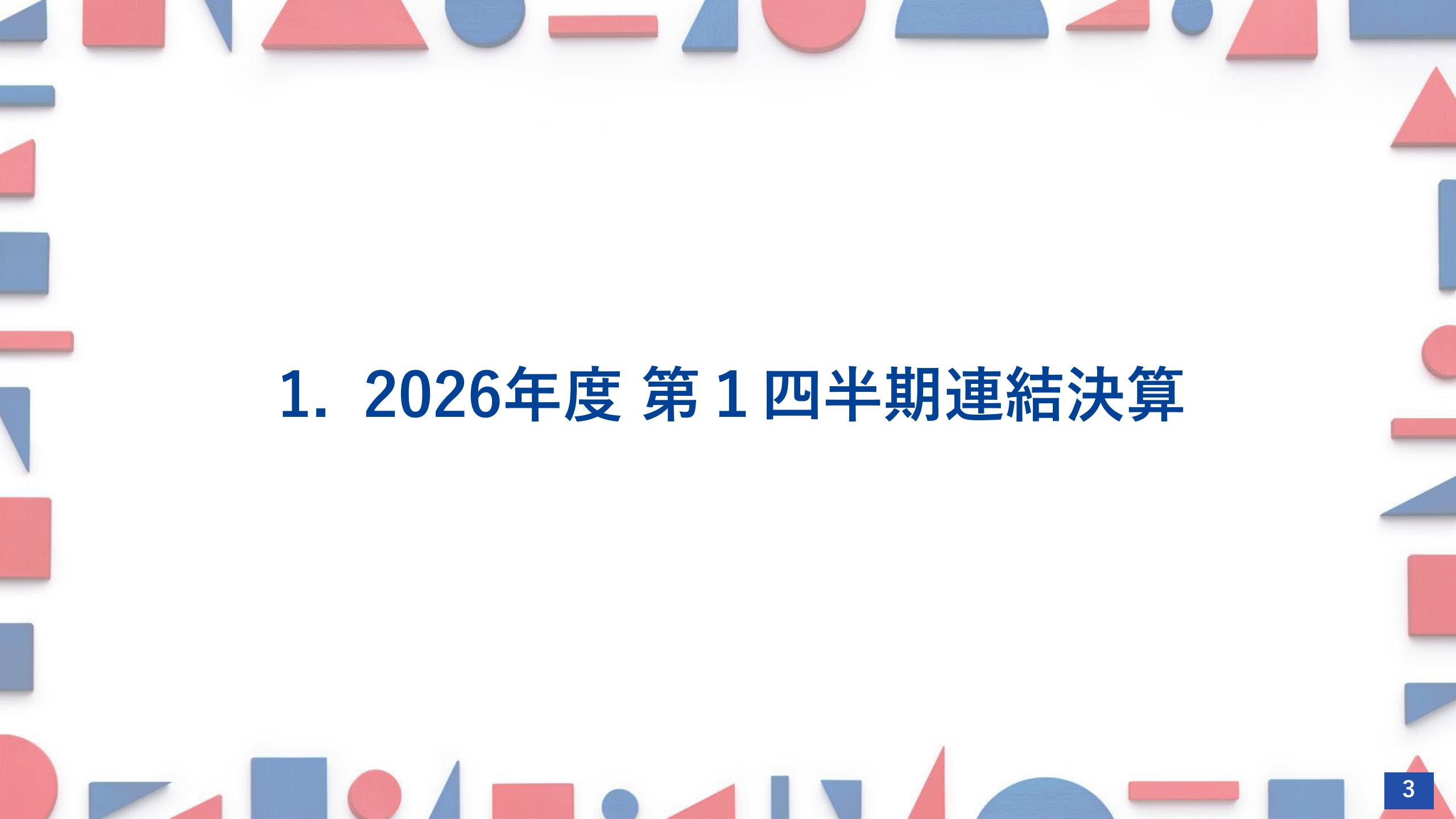
成長領域への投資を加速

将来の需要拡大を見据えた供給体制の強化

1. 2026年度 第1四半期連結決算	… p.3
2. 2026年度 通期連結業績の予想	… p.6
3. セグメント別の概要	… p.10
《Appendix》 補足資料	… p.25

【数値の記載方法に関する注意事項】

- ・ 金額は億円未満を切り捨てて表示
- ・ 比率は小数点第2位を四捨五入して表示
- ・ 1株利益は小数点第2位を四捨五入して表示
- ・ 四捨五入および切り捨て処理により、合計値と内訳の合計が一致しない場合があります

A decorative border composed of various red and blue geometric shapes, including triangles, squares, circles, and rectangles, arranged in a pattern around the edges of the slide.

1. 2026年度 第1四半期連結決算

増収増益 (前年同期比)

化学品事業とライフサイエンス事業が業績を牽引

(億円)	FY2025 1Q	FY2026 1Q	増減額	対前年同期 増減率
売上高	1,016	1,170	+ 154	+ 15.2%
営業利益	109	156	+ 46	+ 42.7%
経常利益	110	166	+ 55	+ 50.2%
四半期利益	72	107	+ 34	+ 47.8%
1 株利益	71.2 円	110.1 円	+ 38.9 円	

営業利益の増減分析

前年同期比 46 億円 増益



2. 2026年度 通期連結業績の予想

2026年度 連結業績予想

(億円)	FY2026 予想 (8月発表)			FY2025 実績	増減額	対前期 増減率
	上期	下期	通期			
売上高	2,220	2,400	4,620	4,165	+ 454	+ 10.9 %
営業利益	244	256	500	416	+ 83	+ 20.1 %
経常利益	250	250	500	427	+ 72	+ 16.9 %
当期純利益	166	154	320	278	+ 41	+ 14.8 %

1株利益	171.2 円	158.8 円	330.0 円	278.0 円	+52.0 円
------	---------	---------	---------	---------	---------

	為替レート	
	FY2026 想定	FY2025 実績
ドル	153.00 円	150.77 円
	1円円高影響 営利 △ 1.1 億円	
ユーロ	178.00 円	174.79 円
	1円円高影響 営利 △ 0.6 億円	

不透明な事業環境は継続するものの、成長・新規市場の需要を着実に取り込む

2026年度 連結業績予想の修正（対既発表値）

(億円)	FY2026 予想（8月発表）			FY2026 予想（5月発表）			増減額		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	2,220	2,400	4,620	2,150	2,380	4,530	+ 70	+ 20	+ 90
営業利益	244	256	500	217	251	468	+ 27	+ 5	+ 32
経常利益	250	250	500	218	248	466	+ 32	+ 2	+ 34
当期純利益	166	154	320	142	146	288	+ 24	+ 8	+ 32

1株利益	171.2 円	158.8 円	330.0 円	145.1 円	149.2 円	294.3 円
------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

配当予想の修正

■ 配当予想の修正

	5月発表	8月発表
中間	60円 → 66円	
期末	60円 → 66円	
年間	120円 → 132円	

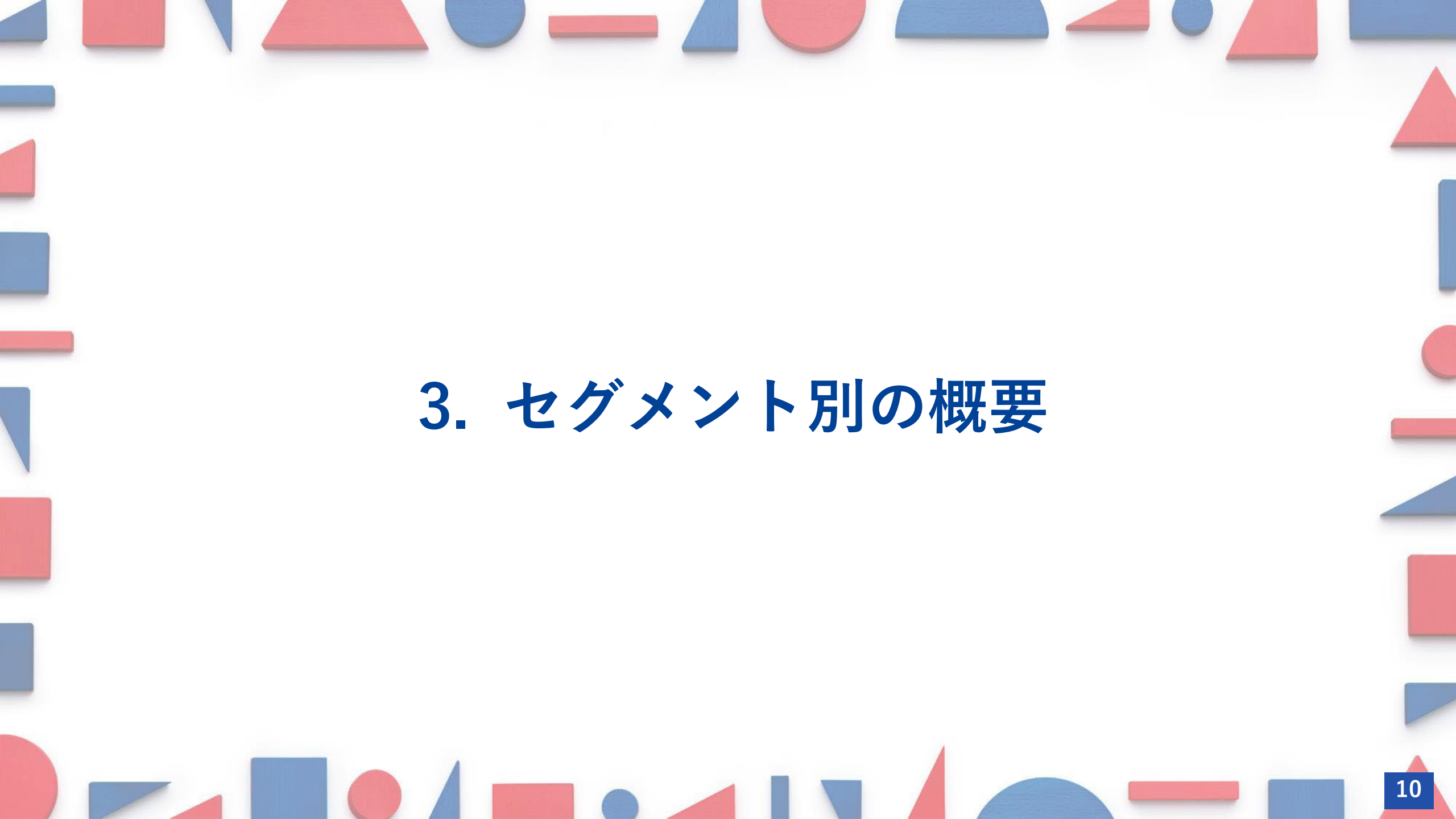
■ 配当方針

『ADX 2026』配当方針

配当性向 **40%以上** 維持

適切な還元を総合的に勘案し、安定配当の維持を基本とする

- 持続的な利益成長を通じた「株主還元の充実」「中期的な成長投資」
- 安定的かつ継続的な配当を実施 ▶▶▶ 「配当性向40%以上維持」

A decorative border composed of various red and blue geometric shapes, including squares, triangles, circles, and rectangles, arranged in a pattern around the edges of the slide.

3. セグメント別の概要

2026年度 連結業績予想の修正（対既発表値）

(億円)	FY2026 売上高			FY2026 営業利益			売上高 増減額			営業利益 増減額		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
化学品	1,274	1,239	2,513	177	164	341	+ 80	+ 30	+ 110	+ 27	+ 5	+ 32
樹脂添加剤	580	570	1,150	63	55	118	+ 25	+ 15	+ 40	+ 9	+ 1	+ 10
半導体材料	217	216	433	51	49	100	+ 23	—	+ 23	+ 10	—	+ 10
環境材料	477	453	930	63	60	123	+ 32	+ 15	+ 47	+ 8	+ 4	+ 12
食品	430	460	890	20	30	50	△ 10	—	△ 10	—	—	—
ライフサイエンス	488	672	1,160	44	60	104	—	—	—	—	—	—
その他	28	29	57	3	2	5	—	△ 10	△ 10	—	—	—
合計	2,220	2,400	4,620	244	256	500	+ 70	+ 20	+ 90	+ 27	+ 5	+ 32

増収・増益

住宅・通信インフラ向けの塩ビ用安定剤が伸長

売上高	287 億円
	+14.5% (YoY)

営業利益	38 億円
	+49.0% (YoY)

 Strong

- ▲ 住宅内装材の需要高まり・データセンター投資の拡大
通信インフラ向け 塩ビ用安定剤（北米）
- ▲ 中東情勢を背景とした需要増加
プラスチック関連向け 酸化防止剤



FY2026 | アデカトランスパレックスを軸とした高機能品の拡販と収益基盤強化を図る

(億円)	FY2025				FY2026
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上高	251	243	232	257	287
営業利益	25	24	20	25	38

FY2026 予想		
上期	下期	通期
580	570	1,150
63	55	118

通期見通し（外部環境）

- ▶ 北米市場を中心に住宅・通信インフラ向け需要が継続
- ▶ 中国石化市場の低迷や供給過剰により、市況回復は緩やか
- ▶ 原料価格、為替の変動が収益変動要因

今期の取り組み

- 高機能製品（核剤、安定剤や可塑剤）の拡販
- 新規透明化剤の評価推進および新規顧客の獲得
- 中東領域での生産再開および新しい輸送ルート確立
- 地政学リスクを見据えたプライスマネジメント

増収・増益

A I 関連需要を背景に、先端DRAM・EUV向け材料が伸長

売上高	108 億円
	+47.2% (YoY)

営業利益	26 億円
	+82.9% (YoY)

 Strong

- ▲ 先端DRAMの生産拡大により、高誘電材料の主力製品、新製品ともに販売が好調
- ▲ EUV露光装置の製造プロセスへ適用拡大により、先端フォトリソ向け半導体材料の販売が好調



FY2026 | AI 関連投資を背景に、先端半導体材料の伸張と領域拡大

(億円)	FY2025				FY2026
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上高	73	84	97	104	108
営業利益	14	19	21	19	26

FY2026 予想		
上期	下期	通期
217	216	433
51	49	100

通期見通し（外部環境）

- ▶ AI関連投資を背景に先端メモリ需要は拡大基調
 - DRAM微細化・EUV適用拡大に伴い先端材料需要が増加
 - 既存の生産ラインから先端品への切り替えが活発化
- ▶ 先端ロジック量産はN2世代へ移行、微細化投資が継続

今期の取り組み

- 先端メモリ向けDRAM用ALD材料の拡販
- 先端ロジック向けALD材料やEUV世代向けレジスト材料の開発加速
- MOR用金属化合物の拡販・生産設備への投資

増収・増益

エレクトロニクス・モビリティ向け需要を背景に、高機能材料が好調

売上高	232 億円
	+16.9% (YoY)

営業利益	35 億円
	+60.1% (YoY)

 Strong

エレクトロニクス分野

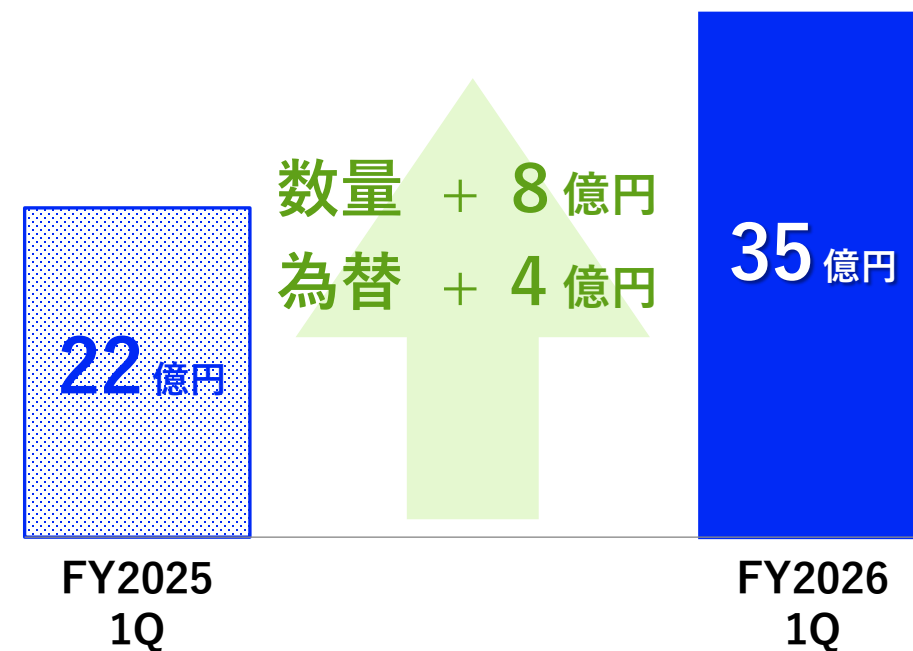
▲ 半導体封止材向け特殊エポキシ樹脂が好調

モビリティ分野

▲ 自動車向け潤滑油添加剤がグローバルで伸長

生活産業分野

▲ 海外展開を背景に反応性乳化剤が販売拡大



FY2026 | 戦略製品を軸としたグローバル展開の加速と選択と集中を推進

(億円)	FY2025				FY2026	FY2026 予想		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	上期	下期	通期
売上高	198	197	210	197	232	477	453	930
営業利益	22	23	27	19	35	63	60	123

通期見通し（外部環境）

- ▶ モビリティ市場は緩やかな成長基調を継続
- ▶ AI・半導体関連投資を背景にエレクトロニクス需要は堅調
- ▶ 住宅関連用途（塗料・接着剤など）の需要は堅調

今期の取り組み

- 自動車向け潤滑油添加剤のグローバル拡販
- 接着材料・反応性乳化剤の用途拡大
- エレクトロニクス領域で新規顧客獲得

増収・減益

中国市場の低迷が継続する一方、高付加価値品の拡販を推進

売上高

214 億円
+ 4.2% (YoY)

営業利益

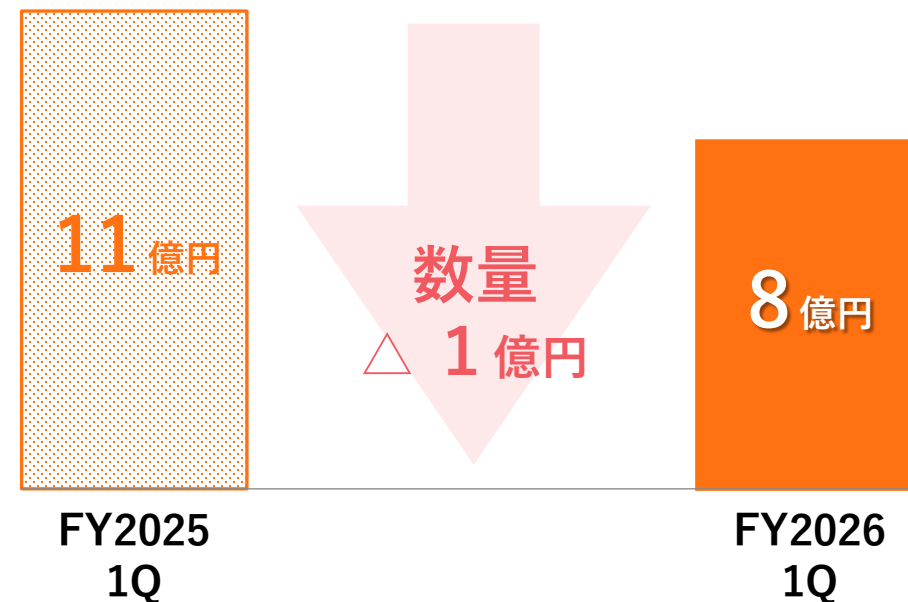
8 億円
△ 21.6% (YoY)

 Strong

- ▲ 高機能練込素材およびプラントベースフード「デリプランツ」の販売が国内外で好調に推移
- ▲ ショートニング、マーガリン類の販売が堅調

 Weak

- ▼ 原料価格高騰への対応として収益性を重視した販売により、一部製品で数量が減少



FY2026 | フードテックでグローバル展開を拡大

(億円)	FY2025				FY2026	FY2026 予想		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	上期	下期	通期
売上高	205	201	220	202	214	430	460	890
営業利益	11	9	15	7	8	20	30	50

通期見通し（外部環境）

- ▶ 国内食品市場は底堅く推移
- ▶ 中国市場は景気低迷を背景に価格重視が継続する一方で消費ニーズが多様化
- ▶ 原材料価格の高止まり

今期の取り組み

- 高機能製品の販売拡大
- 「デリプランツ」シリーズの用途拡大・海外展開の加速

ライフサイエンス（日本農薬） | 第1四半期業績

増収・増益

農薬需要の堅調推移を背景に収益基盤が安定

売上高

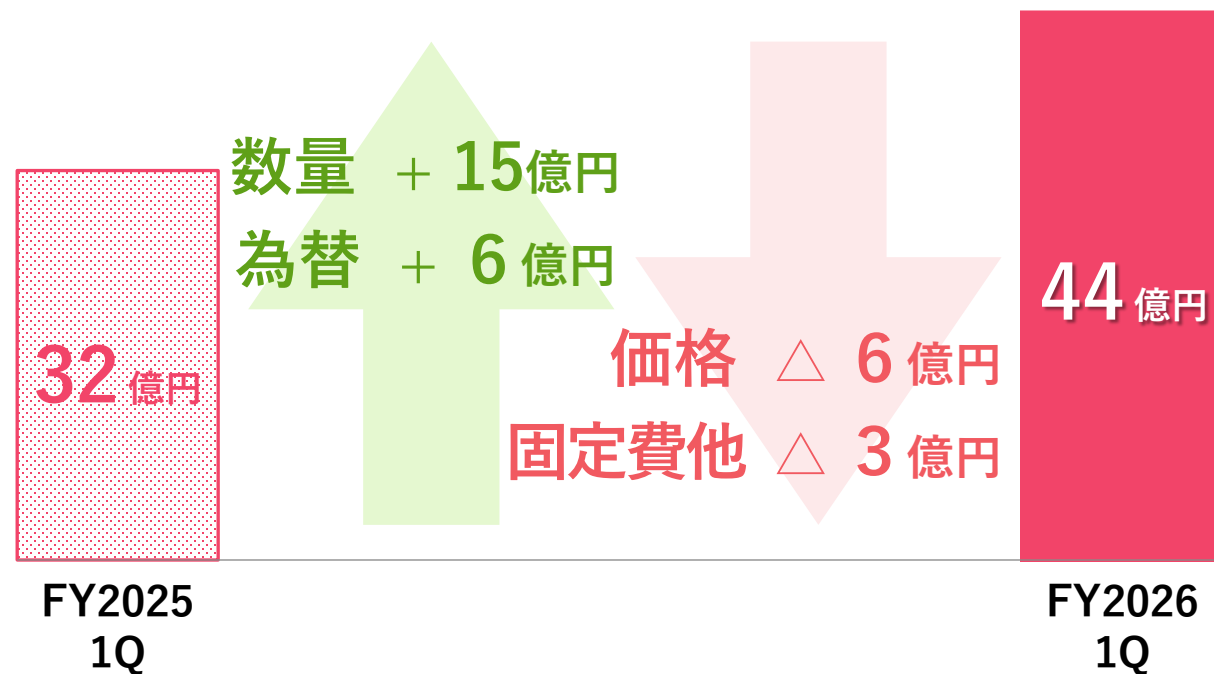
310 億円
+14.6% (YoY)

営業利益

44 億円
+36.9% (YoY)

 Strong

- ▲ 北米でナッツ・果樹向け殺虫剤の販売が好調
- ▲ 東欧でばれいしょ向け除草剤の販売が伸長
- ▲ 国内で水稻向け除草剤など主力品目が好調に推移



FY2026 | 自社開発品を中心に市場深耕と品目拡充を進め、販売拡大と収益基盤強化を図る

(億円)	FY2025				FY2026	FY2026 予想		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	上期	下期	通期
売上高	271	205	226	414	310	488	672	1,160
営業利益	32	8	8	47	44	44	60	104

通期見通し（外部環境）

- ▶ 北米・欧州を中心に農薬需要は堅調に推移
- ▶ 作付面積および気象条件の影響が需要を左右

今期の取り組み

- 北米・欧州・国内で主力農薬の拡販、インド・ブラジルの収益力強化
- 農薬の使用場面（作物や時期、防除対象）の拡大
- 環境規制に対応した農薬、バイオスティミュラントの品目拡充等

樹脂添加剤



新規透明化剤「トランスパレックス」
製造プラントを新設

概要	プラント新設
所在地	ADEKA KOREA CORP.全州第三工場 (韓国 全羅北道 完州郡)
投資金額	約 65 億円
稼働	2028年11月 営業運転開始予定



半導体材料



先端フォトレジスト向け光酸発生剤
生産能力を増強

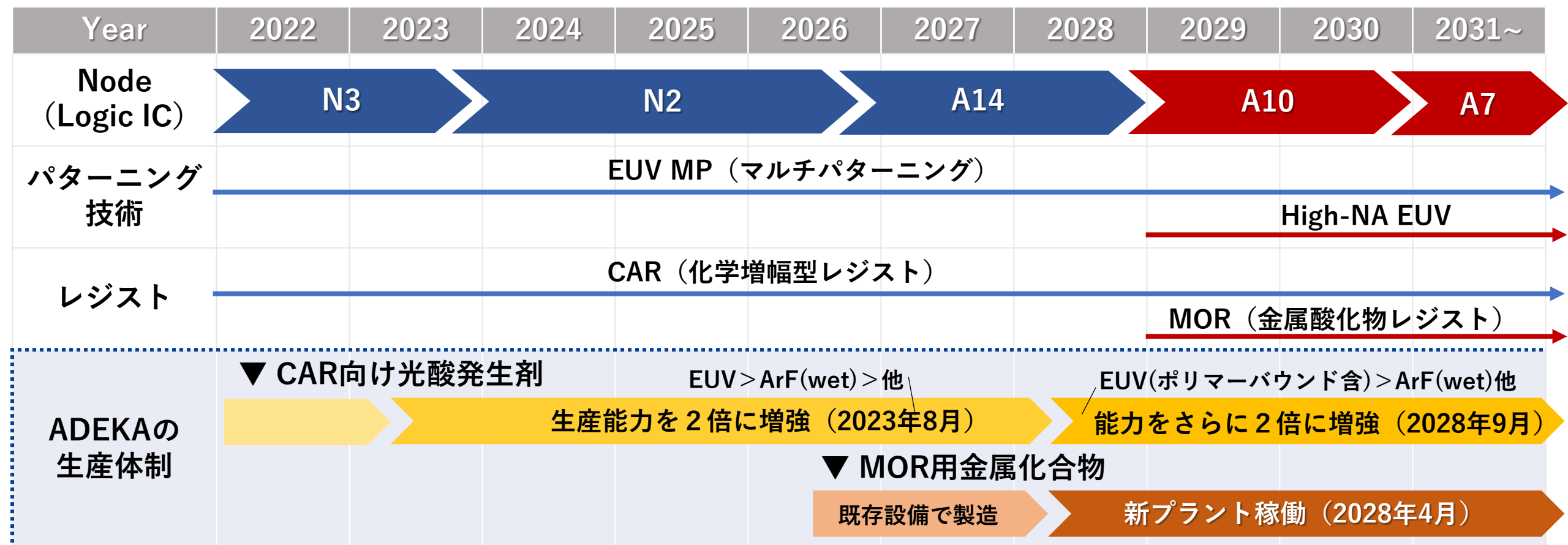
概要	製造ライン増強（従来比：約 2 倍）
所在地	ADEKA 千葉工場 (千葉県 袖ヶ浦市)
投資金額	約 10 億円
稼働	2028年9月 営業運転開始予定



先端リソグラフィ材料の投資を加速

A10世代向け需要の本格化を見据え、量産体制を構築

光酸発生剤は想定を上回る需要拡大を受け、能力増強を約2年前倒し



自己株式取得・消却（実績）

取得株式数

4,823,900 株

取得価格の総額

180 億円*



決議日
2025年8月8日



取得期間
2025年8月12日～
2026年5月31日



消却日
2026年6月16日

* 取得価格の総額 17,999,936,600 円

資本効率の向上に向けた自己株式取得・消却を完了

A decorative border composed of various geometric shapes (triangles, squares, circles, rectangles) in red and blue, arranged along the top, bottom, and sides of the page.

《Appendix》

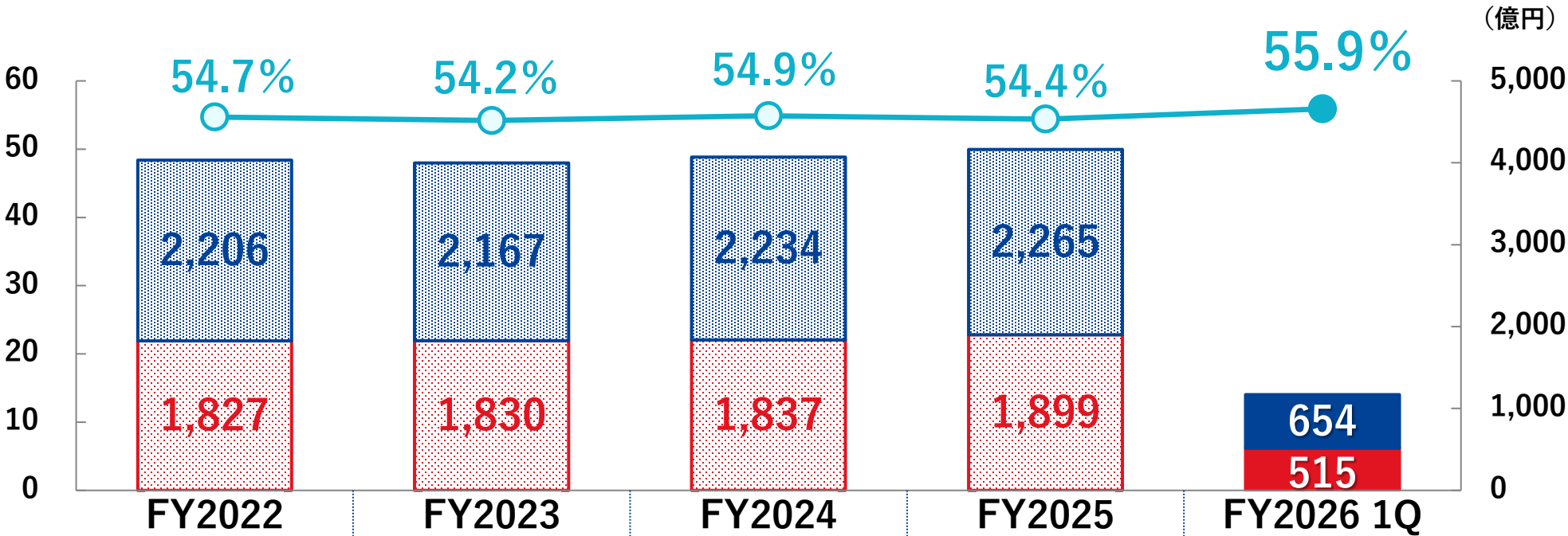
補足資料

第1四半期業績（セグメント別）

(億円)	FY2025 1Q		FY2026 1Q		増減額		対前年同期 増減率		営業 利益率
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	
化学品	523	63	628	101	+ 104	+ 38	+ 20.0%	+ 60.9%	16.1%
樹脂添加剤	251	25	287	38	+ 36	+ 12	+ 14.5%	+ 49.0%	13.4%
半導体材料	73	14	108	26	+ 34	+ 12	+ 47.2%	+ 82.9%	24.8%
環境材料	198	22	232	35	+ 33	+ 13	+ 16.9%	+ 60.1%	15.5%
食品	205	11	214	8	+ 8	△ 2	+ 4.2%	△ 21.6%	4.0%
ライフサイエンス	271	32	310	44	+ 39	+ 12	+ 14.6%	+ 36.9%	14.4%
その他	15	3	16	1	+ 1	△ 1	+ 9.9%	△ 14.9%	12.3%
合計	1,016	109	1,170	156	+ 154	+ 46	+ 15.2%	+ 42.7%	13.4%

2026年度 連結業績予想（セグメント別）

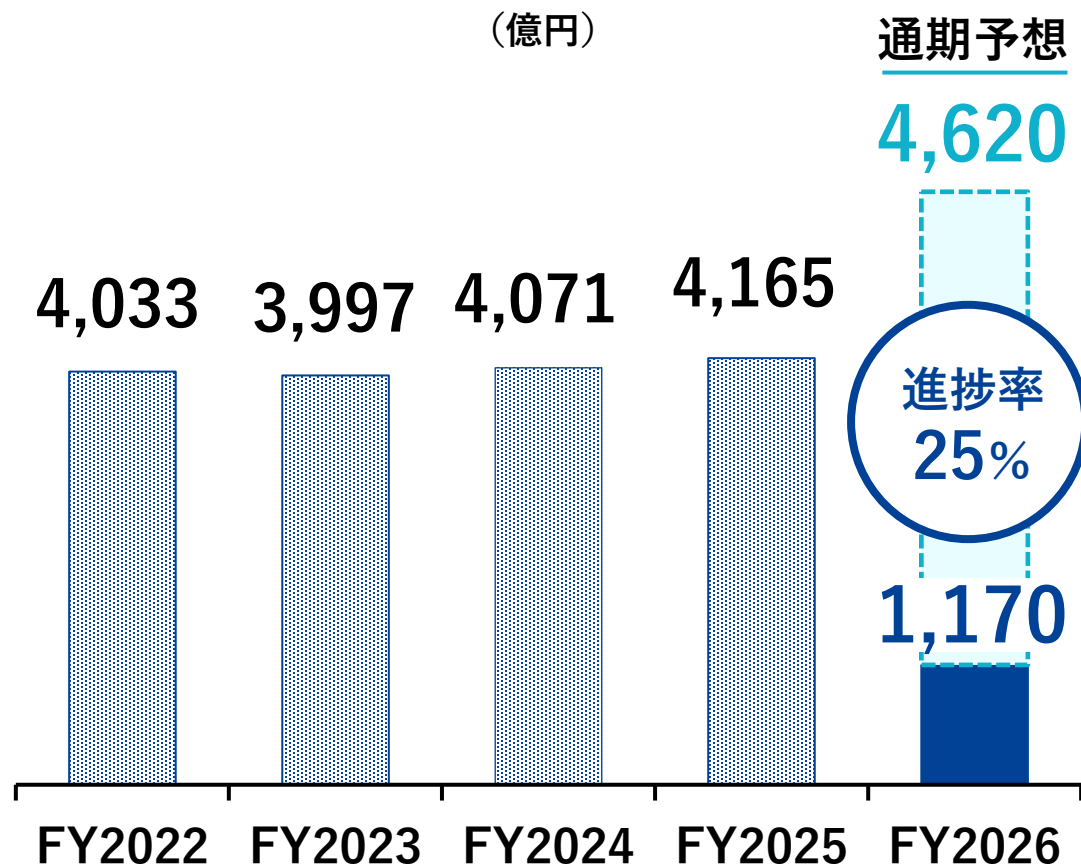
(億円)	FY2025		FY2026 予想				増減額		対前期 増減率		営利率 予想
	売上高	営利	売上高	1H 2H	営利	1H 2H	売上高	営利	売上高	営利	
化学品	2,148	263	2,513	1,274 1,239	341	177 164	+ 364	+ 77	+ 17.0 %	+ 29.4 %	13.6%
樹脂添加剤	984	96	1,150	580 570	118	63 55	+ 165	+ 21	+ 16.8 %	+ 22.6 %	10.3%
半導体材料	360	74	433	217 216	100	51 49	+ 72	+ 25	+ 20.3 %	+ 34.0 %	23.1%
環境材料	803	92	930	477 453	123	63 60	+ 126	+ 30	+ 15.7 %	+ 32.7 %	13.2%
食品	830	43	890	430 460	50	20 30	+ 59	+ 6	+ 7.2 %	+ 14.6 %	5.6%
ライフサイエンス	1,117	98	1,160	488 672	104	44 60	+ 42	+ 5	+ 3.8 %	+ 5.9 %	9.0%
その他	69	10	57	28 29	5	3 2	△ 12	△ 5	△ 18.0%	△ 53.4 %	8.8%
合計	4,165	416	4,620	2,220 2,400	500	244 256	+ 454	+ 83	+ 10.9 %	+ 20.2 %	10.8%



海外	2,206	2,167	2,234	2,265	654	(億円)
日本	1,827	1,830	1,837	1,899	515	(億円)
海外売上高比率	54.7	54.2	54.9	54.4	55.9	(%)

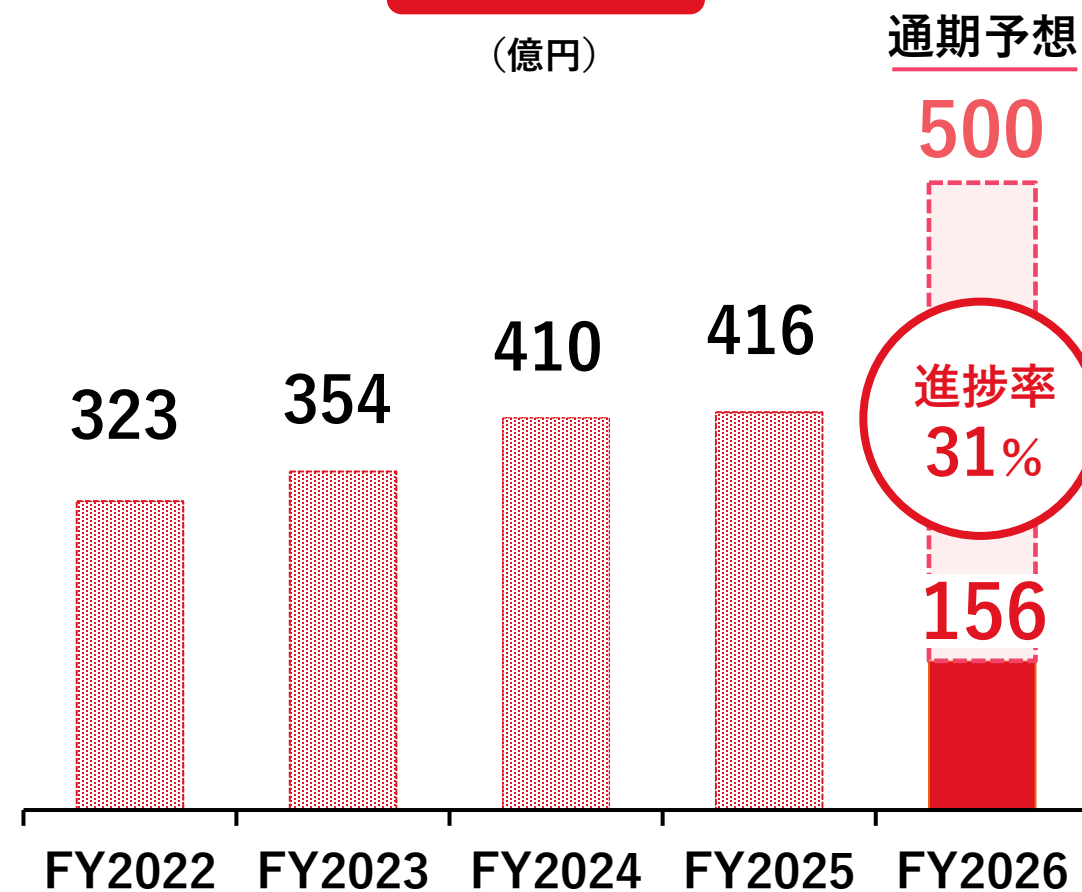
売上高

(億円)

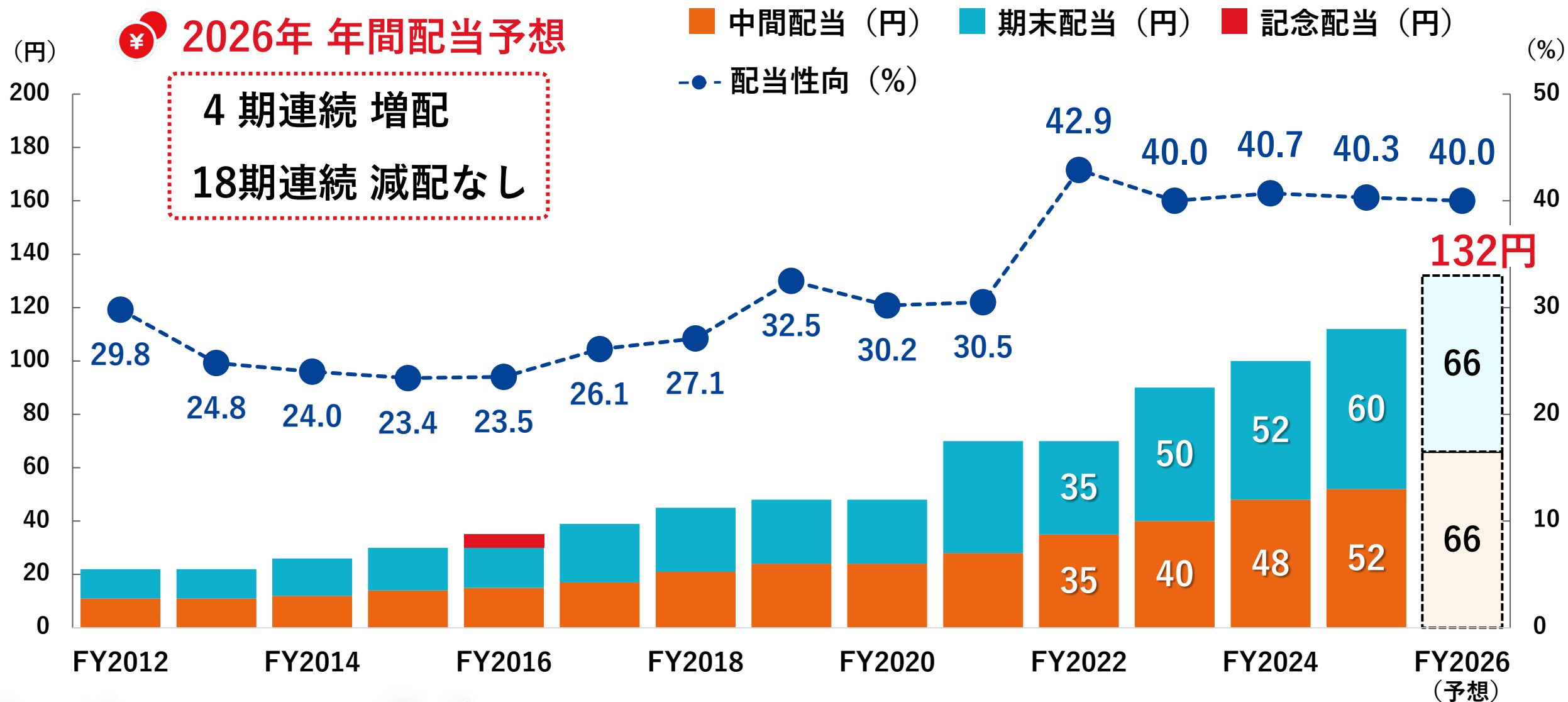


営業利益

(億円)



配当金と配当性向の推移



中期経営計画 | 経営目標



		FY2024 実績	FY2025 実績	FY2026 目標
財務指標	営業利益	410億円 (売上高 4,071億円)	416億円 (売上高 4,165億円)	530億円 (売上高 5,000億円)
	ROE	8.6%	9.1%	11.0%
	ROIC	9.1%	9.1%	10.5%
サステナビリティ 指標	環境貢献製品売上高	868億円	924億円	1,150億円
	GHG排出量	213千t-CO2e	206千t-CO2e	199千t-CO2e
	女性管理職比率	5.8% (単体)	5.9% (単体)	6%以上 (単体)
設備投資額		186 億円	216 億円	750 億円 (3カ年)
株主還元方針 (配当性向)		40.7%	40.3%	40%以上



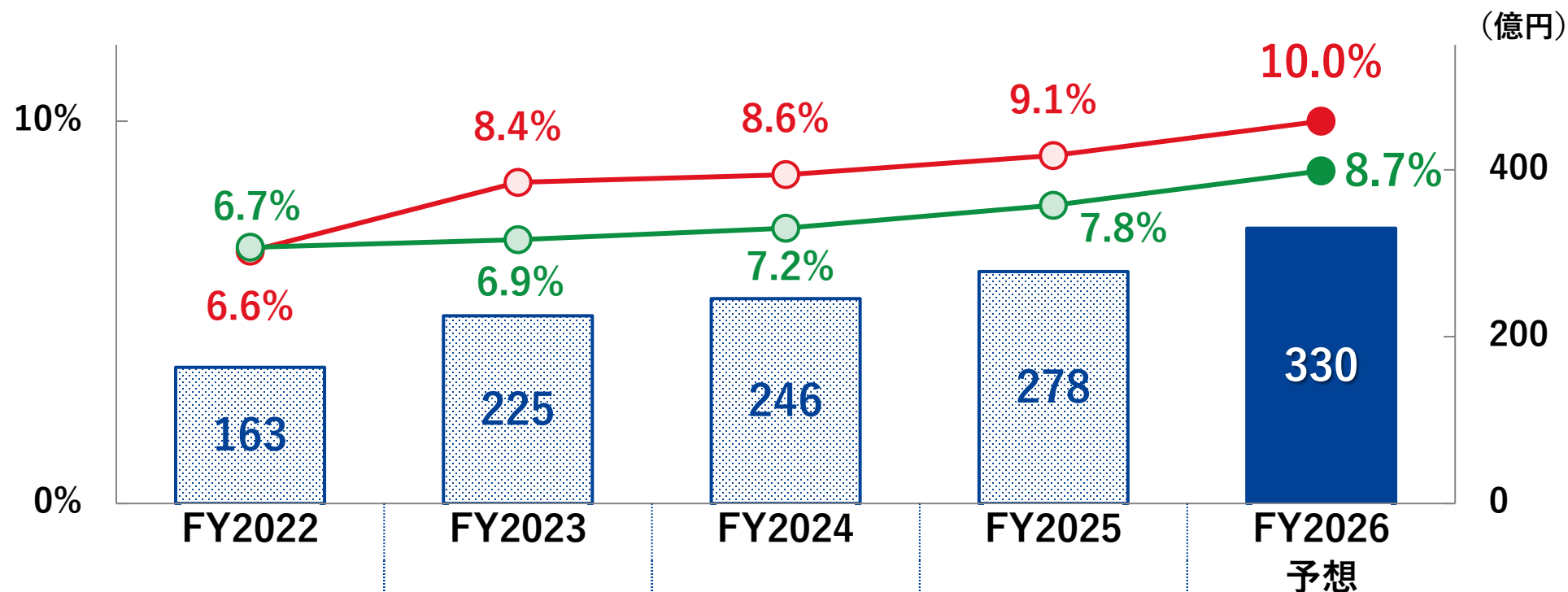
本資料に記載されている業績予想、事業計画は、本資料発表日現在において
入手可能な情報及び一定の前提に基づき作成したものであり、実際の結果は
今後生ずる様々な要因によって、予想、計画と異なる場合があります。

連結貸借対照表

(億円)	26/3 末	26/6 末	増減
流動資産	3,543	3,608	64
現金及び預金	965	986	20
受取手形及び売掛金等	1,167	1,162	△ 5
棚卸資産	1,195	1,254	59
その他	214	204	△ 10
固定資産	2,056	2,152	96
有形固定資産	1,317	1,322	5
無形固定資産	153	152	△ 0
投資その他の資産	585	677	92
資産合計	5,599	5,760	161

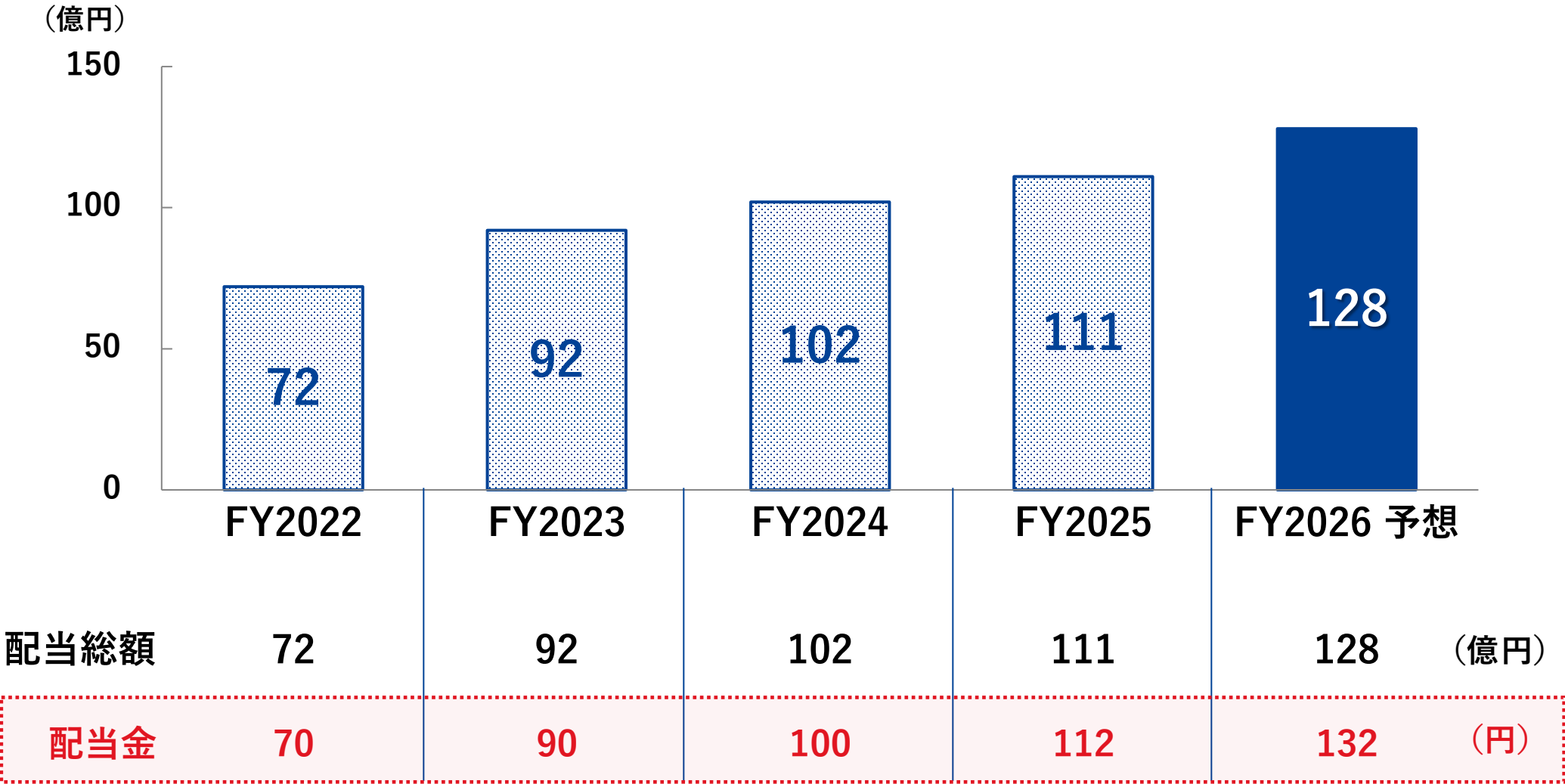
	26/3 末	26/6 末	増減
負債	1,884	1,955	71
流動負債	1,154	1,258	104
固定負債	729	697	△ 32
純資産	3,715	3,805	89
株主資本	2,700	2,713	13
資本金	230	230	-
資本剰余金	204	202	△ 1
利益剰余金	2,455	2,325	△ 130
自己株式	△ 189	△ 44	144
その他の包括利益累計額	433	501	67
非支配株主持分	581	590	8
負債・純資産合計	5,599	5,760	161

収益性 (EPS・ROE・ROA)

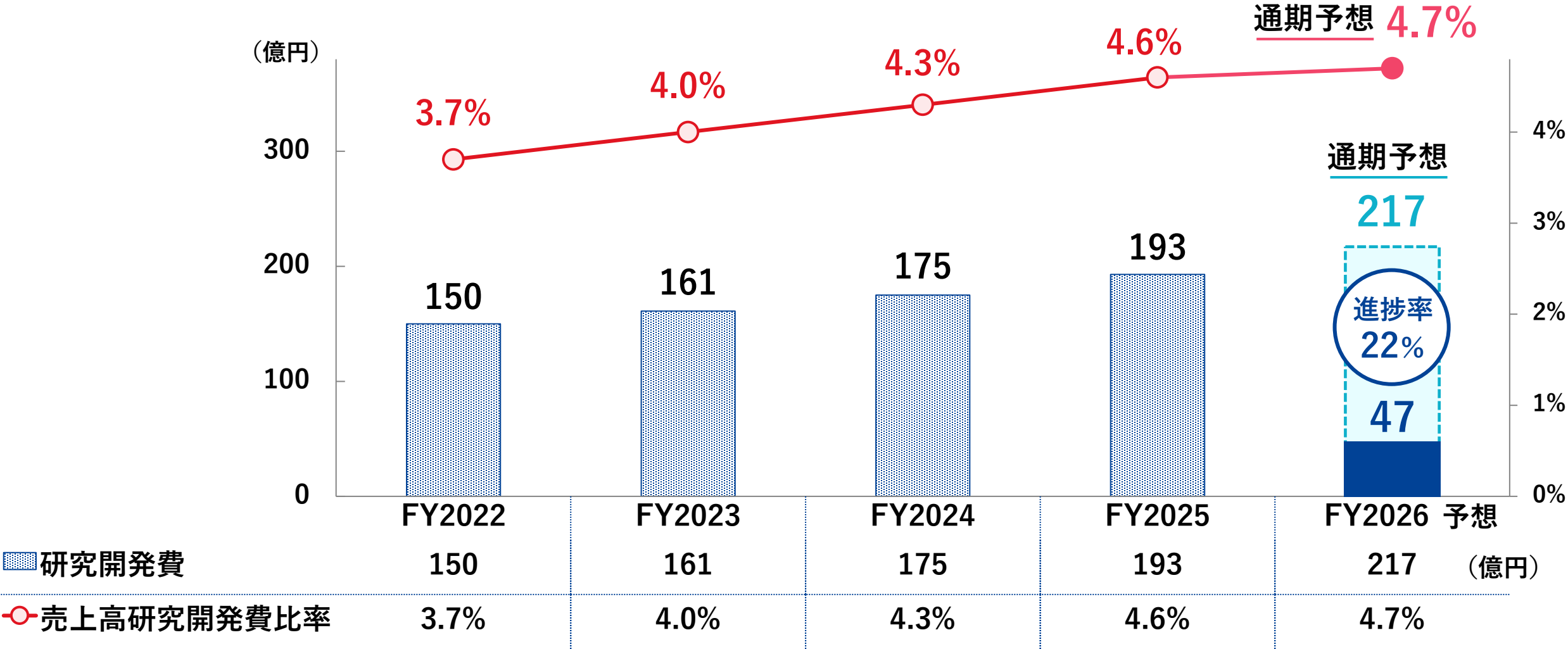


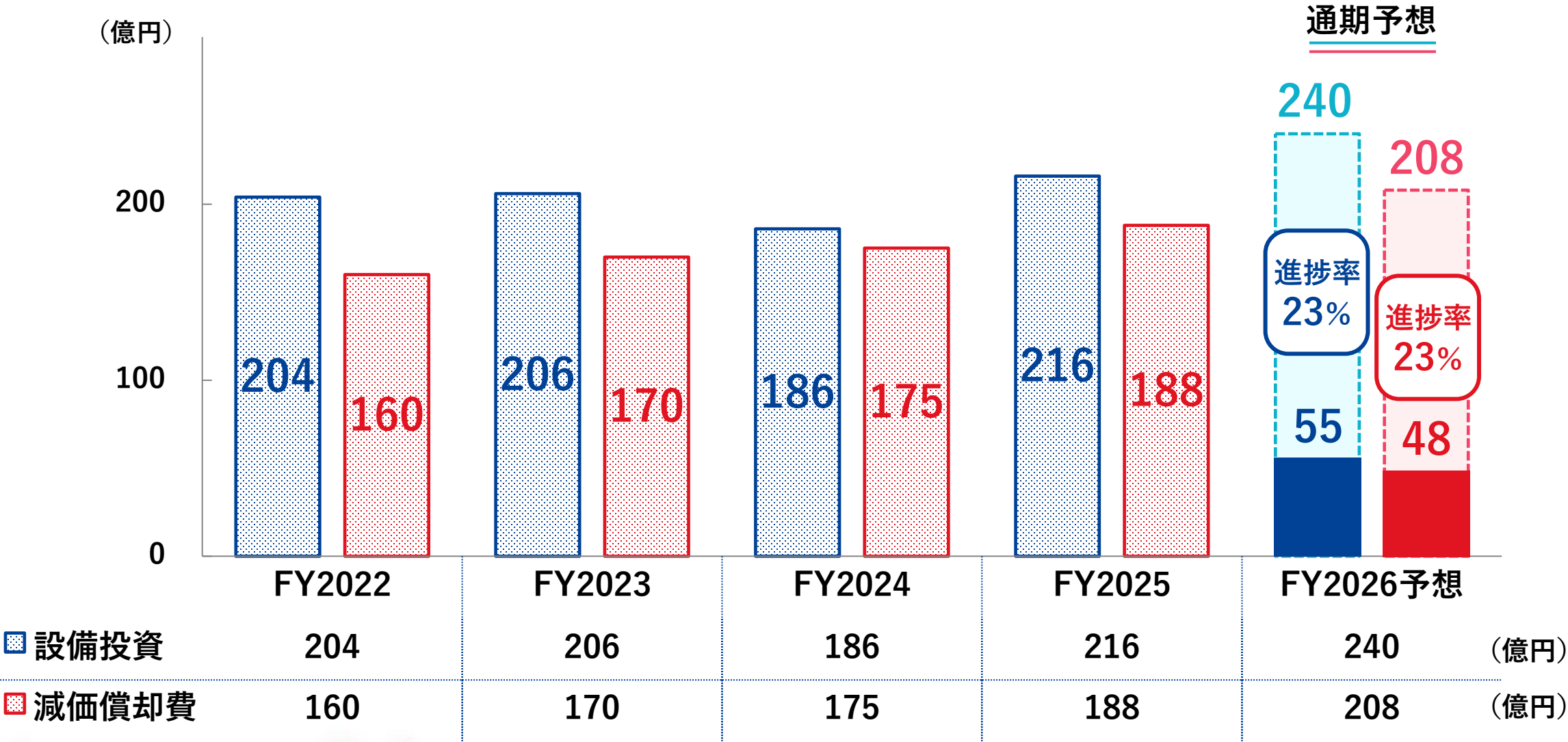
EPS (1株当り当期純利益)	163.3	224.9	245.6	278.0	330.0	(円)
ROE (自己資本当期純利益率)	6.6%	8.4%	8.6%	9.1%	10.0%	
ROA (総資産経常利益率)	6.7%	6.9%	7.2%	7.8%	8.7%	

配当総額

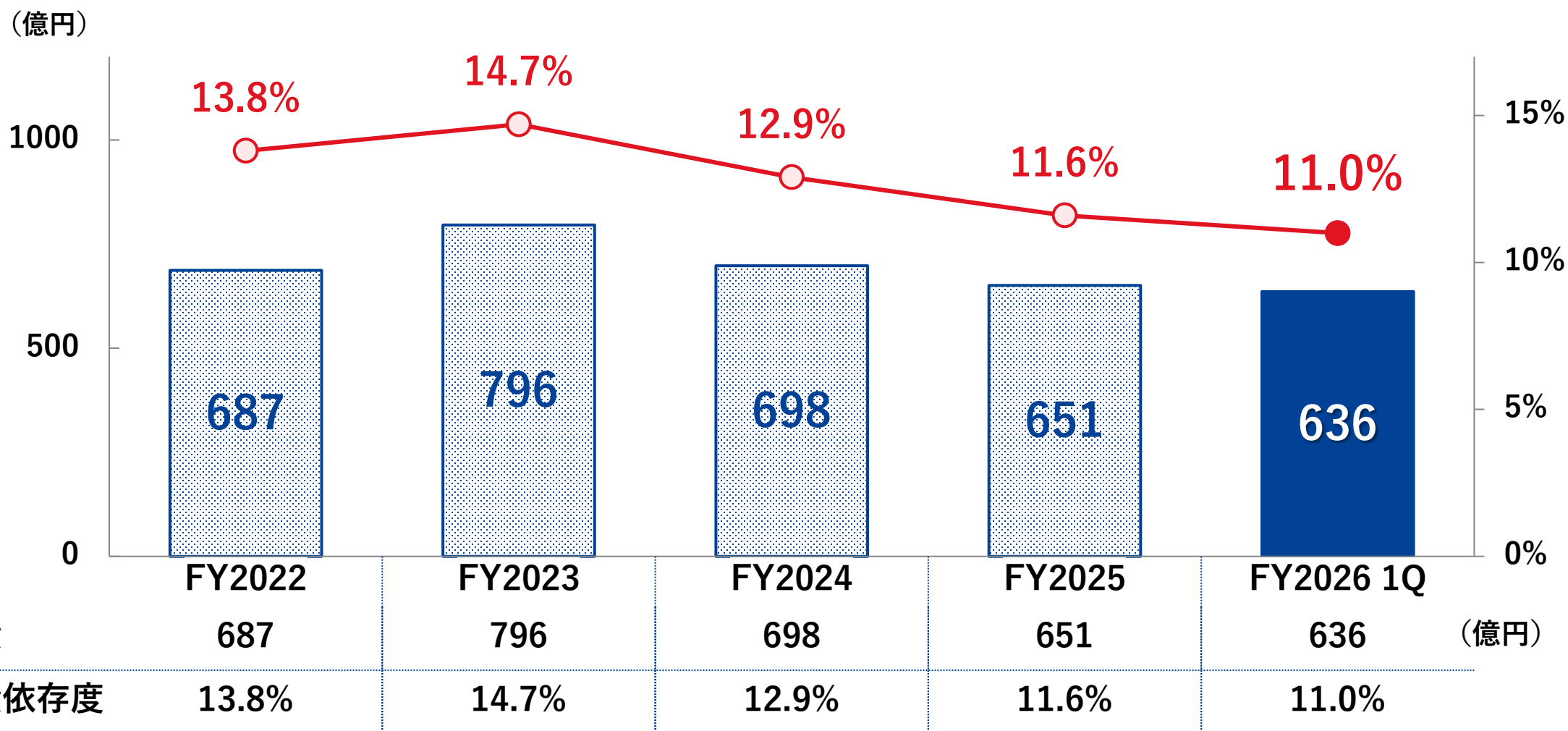


研究開発費





有利子負債

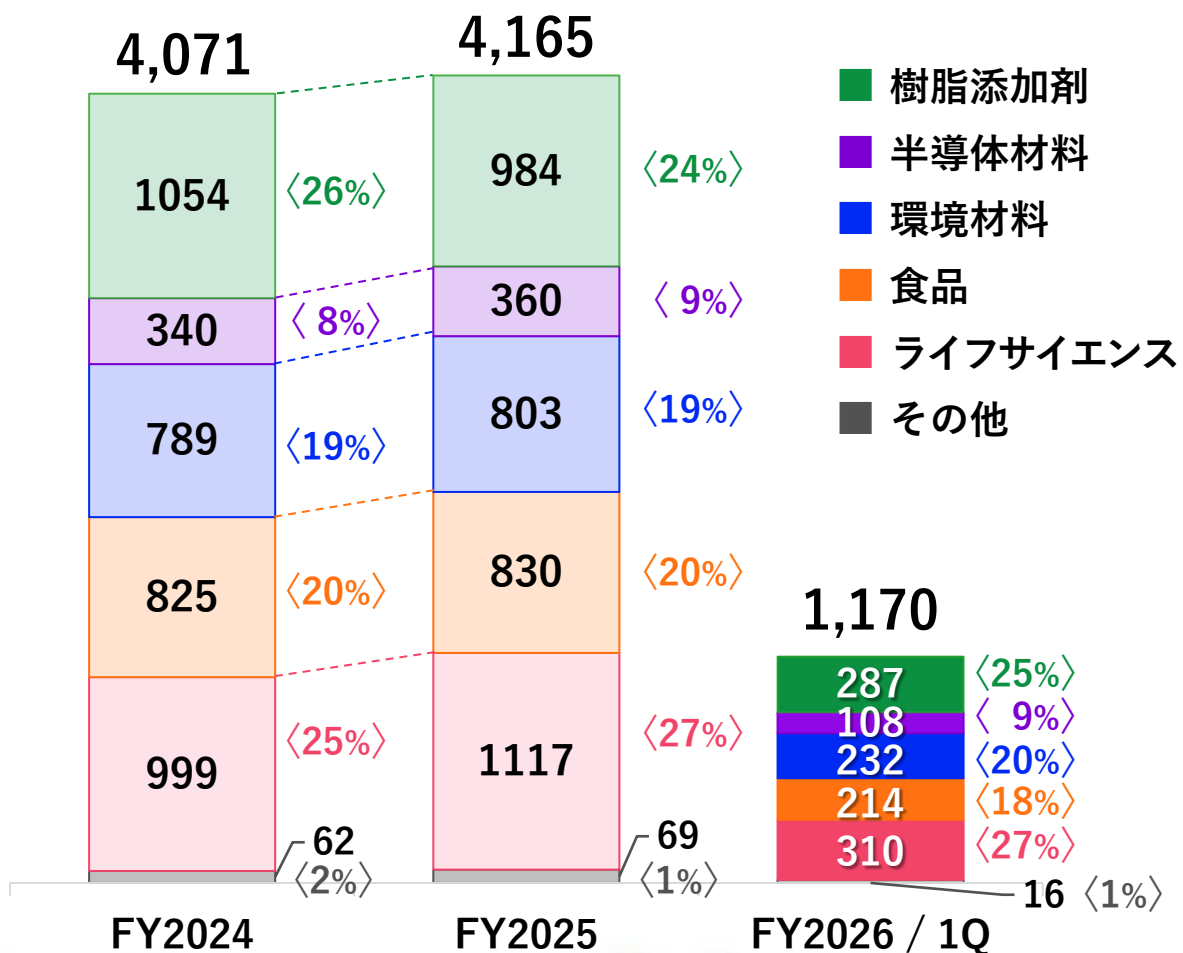


セグメント別 構成比の推移

〈構成比率〉

売上高

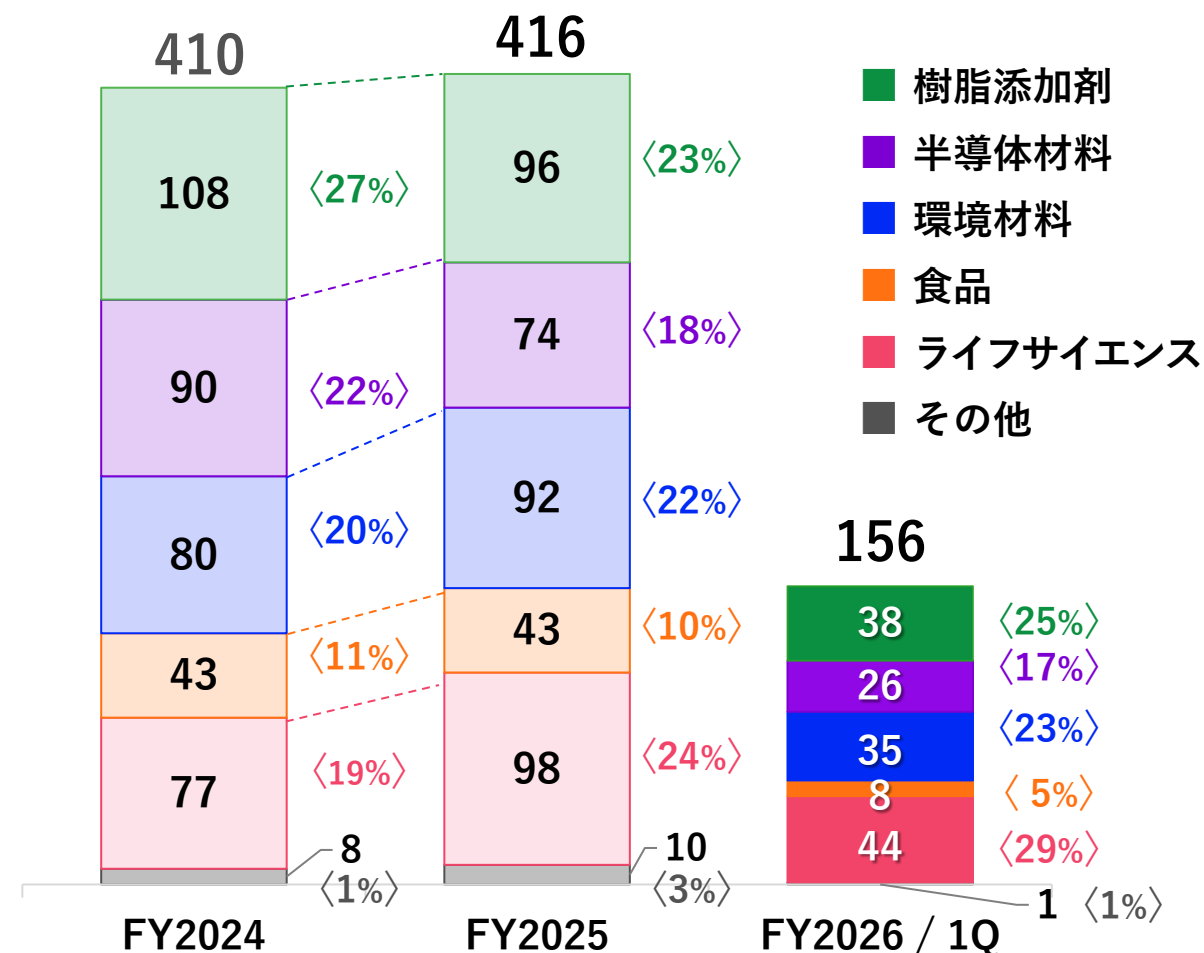
(億円)



〈構成比率〉

営業利益

(億円)



事業区分別主力製品

【事業区分】

【主要製品】

報告セグメント	化学品事業	樹脂添加剤	ポリオレフィン用添加剤、塩ビ用安定剤・可塑剤、難燃剤、その他
		半導体材料	高純度半導体材料、半導体リソグラフィ材料、電子回路基板エッチング装置及び薬剤、その他
		環境材料	エポキシ樹脂、ポリウレタン原料、水系樹脂、界面活性剤、潤滑油添加剤、厨房用洗剤、化粧品原料、プロピレングリコール類、過酸化水素及び誘導品、水膨張性シール材、電池材料、光硬化樹脂、光開始剤、画像材料、その他
	食品事業	マーガリン類、ショートニング、チョコレート用油脂、フライ・調理用油脂、プラントベースフード、ホイップクリーム、練り込み用クリーム、フィリング類、マヨネーズ・ドレッシング類、機能性食品素材、その他	
	ライフサイエンス事業	農薬、医薬品、医薬部外品、動物用医薬品、木材薬品、その他	
その他		設備プラントの設計、工事及び工事管理、設備メンテナンス、物流業、倉庫業、車輛等リース、不動産業、保険代理業、その他	

主な用途と製品例

● 樹脂添加剤 ● 半導体材料 ● 環境材料 ● 食品 ● ライフサイエンス

【セグメント】	【マーケット】	【主な用途と製品例】
化学品	自動車	● 内外装：核剤、光安定剤 ● ハーネス：塩ビ用安定剤 ● ゴム部材：可塑剤 ● エンジンオイル：潤滑油添加剤 ● 構造用接着剤：エポキシ樹脂 ● 車載用電子部品：エポキシ樹脂接着剤
	建築・インフラ	● ● 壁紙・サッシ、パイプ：塩ビ用安定剤 ● 塗料：反応性乳化剤、水系樹脂 ● ● 床材：塩ビ用安定剤、エポキシ樹脂
	半導体	● ● メモリ・ロジックIC：高誘電材料、半導体リソグラフィ材料、エッチング材料、過酸化製品
	エレクトロニクス	● ● ● 光学フィルム：光安定剤、光硬化樹脂、水系樹脂 ● 筐体：難燃剤 ● カラーフィルター：光重合開始剤、BMレジスト ● ● 基板：エッチング材料、過酸化製品
食品	量販店・コンビニ	● パン・菓子：マーガリン、ショートニング、フィリング ● 洋菓子：ホイップクリーム ● 土産菓子：マーガリン、クリーム
	観光・外食産業	● ホテル・カフェ・レストラン：プラントベースフード
ライフサイエンス	農業	● 水稻・園芸：殺虫剤、殺菌剤 ● 除草剤